

そこで兄弟たち。堅く立って、私たちのことば、手紙によ  
って、教えられた言い伝えを守りなさい。 Ⅱテモテ2:15

## 2015(27)年 週 報

10月11日  
第2聖日  
第3425号

「低い所に下られる」

### 聖 言

この「上られた」ということばは、彼がまず地の低い所に下られたということ  
でなくて何でしょう。エペソ4:9

#### 礼拝の恵み 第二二章 第九部 礼拝の場所

われらの主のこうした言葉は、ある場所あるいは  
建物がほかの場所あるいは建物より、より聖であ  
るとか、ある場所あるいは建物でささげられた礼拝  
が、ほかの場所あるいは建物でささげられた礼拝よ  
りも、よりよく神に受け入れられる、というよう  
な一般の考えを完全に一掃してしまう。場所ある  
建物は礼拝と全く何の関係もない。礼拝が父なる神  
に受け入れられるか否かを決定するものは、礼拝者  
の霊的状态であつて、肉的位置ではない。この根本  
的事実を信者がいったん悟つてしまえば、キリスト  
教界に氾濫している、此の点に関する沢山の誤解を  
まぬかれるであろう。礼拝の場所というこの主題  
を、霊的見地と肉の見地との二見地から考えてみよ  
う。

(礼拝 ギブス著)

イエス・キリスト聖成伝道教会・東洋聖書神学院・聖成基督教団

牧師 山本 稔 〒653-0812 兵庫県神戸市長田区長田町1丁目2番6号

電話：FAX (078) 691-1419 郵便口座番号 01170-3-20374

<http://jchec.org/>

minoru\_yamamoto@hotmail.co.jp メール m7-inoru@ezweb.ne.jp

二〇一五年九月二七日午前一〇時 礼拝 山本牧師  
「高い所に上られる」

「そこで、こう言われています。「高い所に上られたとき、彼は多くの捕虜を引き連れ、人々に賜物を分け与えられた。」

(エペソ四ノ八)

へブル語の詩篇は「人々から、みつぎを受けられました。」という表現になっている。しかし、パウロは、逆に「神が」人々に賜物を分け与えられた」と言っている。このような言葉の変更に対して、さまざまな見解がある。意図的に変えたという説、故意ではないという説、もしくは誤った引用であるという説などがある。しかしパウロが神の靈感により記したことまちはありません。イエス様が高い所に上られて私たちクリスチャンに与えてくださる賜物は最終的には教会を建設するためです。教会が大きくなり、経済的に安定するのではなく、後継者が起こることです。後継者をどこかの団体にお願ひするのでなく、紺本先生によって、訓練を受けた霊的な本質を受け継ぐものでなければなりません。すなわち、先祖からながれる賜物を与えられたものが、教会を建設するのです。

二〇一五年一〇月七日午後七時 祈祷会 山本牧師  
「神殿を汚す罪」

「神である主はこう仰せられる。心にも肉体にも割礼を受けていない外国人は、だれもわたしの聖所にはいつてはならない。イスラエル人の中にいる外国人はみなそうだ。」(エゼキエル四四ノ九)

肉体と心に割礼を受けていない外国人は聖所に入れないといわれたのは、レビ人しかできない聖所での神にささげる動物の処理を異邦人にさせていたからです。すなわち、聖なる儀式を神を信じていない者にさせないためです。汚れた者は一人として聖い神にちかづくことはできないし、心に割礼を受けていない者は一人として救われぬ。私たちが聖い神に受け入れられるのは、ただイエス・キリストがその尊い服従と身代わりの死によって得てくださった義の故である。イエス・キリストの義から一歩でも離れるならば、神の聖所から締め出される者であることを忘れてはなりません。イスラエルの民の偶像礼拝に同調した不忠実なレビ人は、祭司職をやめさせられたが、逆にイスラエルの民が偶像礼拝に陥った時に、一貫として主に忠実であったツァドクの子孫は今まで通り祭司とされました。彼らは、聖所の任務につき、主に近づいて主に仕えるという特権を与えられました。多くの人が主から離れ鎖って行く時に、自分だけ忠実を貫くと言うのは、つらいことです。孤独や誘惑と戦わねばなりません。しかし、主は、一貫して御自分に忠実な者を、御自分のもとに引き寄せてつかえさせます。